

目標	分類	区分	番号	PI名	H28年度PI計算値(鶴岡市)	単位	計算式	旧番号	
安全で良質な水	運営管理	水質管理	A101	平均残留塩素濃度	0.34	(mg/L)	残留塩素濃度合計/残留塩素測定回数	1106	
			A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	10.0	(値, 項目名)	(最大カビ臭物質濃度/水質基準値) × 100	1105	
			A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率	32.0	(%)	Σ(給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1107	
			A104	有機物(TOC)濃度水質基準比率	23.3	(%)	Σ(給水栓の有機物(TOC)濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1108	
			A105	重金属濃度水質基準比率	0.0	(値, 項目名)	Σ(給水栓の当該重金属濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1110	
			A106	無機物質濃度水質基準比率	23.0	(値, 項目名)	Σ(給水栓の当該無機物質濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1111	
			A107	有機化学物質濃度水質基準比率	0.0	(値, 項目名)	Σ(給水栓の当該有機化学物質濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1113	
			A108	消毒副生成物濃度水質基準比率	20.0	(値, 項目名)	Σ(給水栓の当該消毒副生成物濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1114	
			A109	農薬濃度水質管理目標比	0.000	-	max Σ(Xij/GVj)	1109	
			施設管理	A201	原水水質監視度	57	(項目)	原水水質監視項目数	1101
	A202	給水栓水質検査(毎日)箇所密度		11.3	(箇所/100 km ²)	(給水栓水質検査(毎日)採水箇所数/現在給水面積) × 100	1102		
	A203	配水池清掃実施率		2.5	(%)	(5年間に清掃した配水池有効容量/配水池有効容量) × 100	5002		
	A204	直結給水率		99.3	(%)	(直結給水件数/給水件数) × 100	1115		
	A205	貯水槽水道指導率		0.0	(%)	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道数) × 100	5115		
	事故災害対策	A301	水源の水質事故件数	0	(件)	年間水源水質事故件数	2201		
		A302	粉末活性炭処理比率	0.0	(%)	(粉末活性炭年間処理水量/年間浄水量) × 100	1116		
	施設整備	施設更新	A401	鉛製給水管率	36.16	(%)	(鉛製給水管使用件数/給水件数) × 100	1117	
	安定した水の供給	運営管理	施設管理	B101	自己保有水源率	23.9	(%)	(自己保有水源水量/全水源水量) × 100	1004
				B102	取水量1m ³ 当たり水源保全投資額	0.00	(円/m ³)	水源保全に投資した費用/年間取水量	1005
				B103	地下水率	58.7	(%)	(地下水揚水量/年間取水量) × 100	4101
B104				施設利用率	45.2	(%)	(一日平均配水量/施設能力) × 100	3019	
B105				最大稼働率	53.1	(%)	(一日最大配水量/施設能力) × 100	3020	
B106				負荷率	85.0	(%)	(一日平均配水量/一日最大配水量) × 100	3021	
B107				配水管延長密度	3.0	(km/km ²)	配水管延長/現在給水面積	2007	
B108				管路点検率	12.5	(%)	(点検した管路延長/管路延長) × 100	5111	
B109				バルブ点検率	5.4	(%)	(点検したバルブ数/バルブ設置数) × 100	新規	
B110				漏水率	7.3	(%)	(年間漏水量/年間配水量) × 100	5107	
B111				有効率	92.4	(%)	(年間有効水量/年間配水量) × 100	新規	
B112				有収率	88.8	(%)	(年間有収水量/年間配水量) × 100	3018	
B113				配水池貯留能力	1.16	(日)	配水池有効容量/一日平均配水量	2004	
B114				給水人口一人当たり配水量	335	(L/日・人)	(一日平均配水量/現在給水人口) × 1,000	2002	
B115				給水制限日数	0	(日)	年間給水制限日数	2005	
B116				給水普及率	99.7	(%)	(現在給水人口/給水区域内人口) × 100	2006	
B117				設備点検実施率	50.4	(%)	(点検機器数/機械・電気・計装機器の合計数) × 100	5110	
事故災害対策				B201	浄水場事故割合	0.00	(件/10年・箇所)	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場数	5101
				B202	事故時断水人口率	92.6	(%)	(事故時断水人口/現在給水人口) × 100	2204
				B203	給水人口一人当たり貯留飲料水量	194	(L/人)	(配水池有効容量 × 1/2 + 緊急貯水槽容量) × 1,000 / 現在給水人口	2001
		B204	管路の事故割合	5.4	(件/100 km)	管路の事故件数 / (管路延長/100)	5103		
		B205	基幹管路の事故割合	0.0	(件/100 km)	基幹管路の事故件数 / (基幹管路延長/100)	2202		
		B206	鉄製管路の事故割合	9.0	(件/100 km)	鉄製管路の事故件数 / (鉄製管路延長/100)	5104		
		B207	非鉄製管路の事故割合	2.5	(件/100 km)	非鉄製管路の事故件数 / (非鉄製管路延長/100)	5105		
		B208	給水管の事故割合	3.8	(件/1,000件)	給水管の事故件数 / (給水件数/1,000)	5106		
		B209	給水人口一人当たり平均断水・濁水	0.00	(時間)	Σ(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給水人口) / 現在給水人口	5109		
		B210	災害対策訓練実施回数	4	(回/年)	年間の災害対策訓練実施回数	新規		
B211		消火栓設置密度	3.3	(基/km)	消火栓数 / 配水管延長	5114			
環境対策		B301	配水量1m ³ 当たり電力消費量	0.09	(kWh/m ³)	電力使用量の合計 / 年間配水量	4001		
		B302	配水量1m ³ 当たり消費エネルギー	0.88	(MJ/m ³)	エネルギー消費量 / 年間配水量	4002		
		B303	配水量1m ³ 当たり二酸化炭素(CO ₂)排出量	50	(g・CO ₂ /m ³)	[二酸化炭素(CO ₂)排出量 / 年間配水量] × 10 ⁶	4006		
		B304	再生可能エネルギー利用率	0.000	(%)	(再生可能エネルギー設備の電力使用量 / 全施設の電力使用量) × 100	4003		
		B305	浄水発生土の有効利用率	0.0	(%)	(有効利用土量 / 浄水発生土量) × 100	4004		
		B306	建設副産物のリサイクル率	100.0	(%)	(リサイクルされた建設副産物量 / 建設副産物発生量) × 100	4005		
施設整備		施設管理	B401	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	43.3	(%)	[(ダクタイル鋳鉄管延長 + 鋼管延長) / 管路延長] × 100	5102	
			B402	管路の新設率	0.18	(%)	(新設管路延長/管路延長) × 100	2107	
		施設更新	B501	法定耐用年数超過浄水施設率	0.0	(%)	(法定耐用年数を超過している浄水施設能力/全浄水施設能力) × 100	2101	
			B502	法定耐用年数超過設備率	53.7	(%)	(法定耐用年数を超過している機械・電気・計装設備などの合計数/機械・電気・計装設備などの合計数) × 100	2102	
			B503	法定耐用年数超過管路率	10.6	(%)	(法定耐用年数を超過している管路延長/管路延長) × 100	2103	
			B504	管路の更新率	0.08	(%)	(更新された管路延長/管路延長) × 100	2104	
	B505		管路の更生率	0.000	(%)	(更生された管路延長/管路延長) × 100	2105		
	事故災害対策	B601	系統間の原水融通率	0.0	(%)	(原水融通能力/全浄水施設能力) × 100	2206		
		B602	浄水施設の耐震化率	0.0	(%)	(耐震対策の施された浄水施設能力/全浄水施設能力) × 100	2207		
		B602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率	0.0	(%)	[(沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力 + ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力) / 全浄水施設能力] × 100	新規		
		B603	ポンプ所の耐震化率	0.0	(%)	(耐震対策の施されたポンプ所能力/耐震化対象ポンプ所能力) × 100	2208		
		B604	配水池の耐震化率	39.9	(%)	(耐震対策の施された配水池有効容量/配水池等有効容量) × 100	2209		
		B605	管路の耐震管率	10.5	(%)	(耐震管延長/管路延長) × 100	2210		
		B606	基幹管路の耐震管率	29.4	(%)	(基幹管路のうち耐震管延長/基幹管路延長) × 100	新規		
B606-2		基幹管路の耐震適合率	0.0	(%)	(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長) × 100	新規			
B607		重要給水施設配水管路の耐震管率	41.0	(%)	(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長/重要給水施設配水管路延長) × 100	新規			
B607-2		重要給水施設配水管路の耐震適合率	0.0	(%)	(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長/重要給水施設配水管路延長) × 100	新規			
B608	停電時配水量確保率	176.8	(%)	(全施設停電時に確保できる配水能力/一日平均配水量) × 100	2216				
B609	薬品備蓄日数	30.7	(日)	(平均凝集剤貯蔵量/凝集剤一日平均使用量)又は(平均塩素剤貯蔵量/塩素剤一日平均使用量)のうち、小さい方の値	2211				
B610	燃料備蓄日数	0.2	(日)	平均燃料貯蔵量/一日燃料使用量	2212				
B611	応急給水施設密度	0.0	(箇所/100 km ²)	応急給水施設数/(現在給水面積/100)	2205				
B612	給水車保有度	0.015	(台/1,000人)	給水車数/(現在給水人口/1,000)	2213				
B613	車載用の給水タンク保有度	0.117	(m ³ /1,000人)	車載用給水タンクの容量/(給水人口/1,000)	2215				

目標	分類	区分	番号	PI名	H28年度PI計算値(鶴岡市)	単位	計算式	旧番号
健全な事業経営	財務	健全経営	C101	営業収支比率	96.2	(%)	$[(営業収益 - 受託工事収益) / (営業費用 - 受託工事費)] \times 100$	3001
			C102	経常収支比率	107.3	(%)	$[(営業収益 + 営業外収益) / (営業費用 + 営業外費用)] \times 100$	3002
			C103	総収支比率	121.6	(%)	$(総収益 / 総費用) \times 100$	3003
			C104	累積欠損金比率	0.0	(%)	$[累積欠損金 / (営業収益 - 受託工事収益)] \times 100$	3004
			C105	繰入金比率 (収益的収入分)	3.5	(%)	$(損益勘定繰入金 / 収益的収入) \times 100$	3005
			C106	繰入金比率 (資本的収入分)	36.5	(%)	$(資本勘定繰入金 / 資本的収入計) \times 100$	3006
			C107	職員一人当たり給水収益	90,065	(千円/人)	給水収益 / 損益勘定所属職員数	3007
			C108	給水収益に対する職員給与費の割合	8.7	(%)	$(職員給与費 / 給水収益) \times 100$	3008
			C109	給水収益に対する企業債利息の割合	4.8	(%)	$(企業債利息 / 給水収益) \times 100$	3009
			C110	給水収益に対する減価償却費の割合	33.8	(%)	$(減価償却費 / 給水収益) \times 100$	3010
			C111	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	16.9	(%)	$(建設改良のための企業債償還元金 / 給水収益) \times 100$	3011
			C112	給水収益に対する企業債残高の割合	192.4	(%)	$(企業債残高 / 給水収益) \times 100$	3012
			C113	料金回収率	100.6	(%)	$(供給単価 / 給水原価) \times 100$	3013
			C114	供給単価	207.0	(円/m ³)	給水収益 / 年間有収水量	3014
			C115	給水原価	205.7	(円/m ³)	$[経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不要品売却原価 + 附帯事業費 + 長期前受金戻入)] / 年間有収水量$	3015
			C116	1か月10m ³ 当たり家庭用料金	1,771	(円)	1か月10m ³ 当たり家庭用料金	3016
			C117	1か月20m ³ 当たり家庭用料金	3,823	(円)	1か月20m ³ 当たり家庭用料金	3017
			C118	流動比率	509.0	(%)	$(流動資産 / 流動負債) \times 100$	3022
			C119	自己資本構成比率	73.0	(%)	$[(資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益) / (負債 + 資本合計)] \times 100$	3023
			C120	固定比率	110.2	(%)	$[固定資産 / (資本金 + 剰余金 + 評価差額 + 繰延収益)] \times 100$	3024
			C121	企業債償還元金対減価償却費比率	50.0	(%)	$(建設改良のための企業債償還元金 / 当年度減価償却費) \times 100$	3025
			C122	固定資産回転率	0.15	(回)	$(営業収益 - 受託工事収益) / [(期首固定資産 + 期末固定資産) / 2]$	3026
			C123	固定資産使用効率	8.1	(m ³ /万円)	年間配水量 / 有形固定資産	3027
	C124	職員一人当たり有収水量	435,000	(m ³ /人)	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数	3109		
	C125	料金請求誤り割合	0.07	(件/1,000件)	誤料金請求件数 / (料金請求件数/1,000)	5005		
	C126	料金収納率	98.8	(%)	$(料金納入額 / 調停額) \times 100$	5006		
	C127	給水停止割合	9.8	(件/1,000件)	給水停止件数 / (給水件数/1,000)	5007		
	組織・人材	人材育成	C201	水道技術に関する資格取得度	1.76	(件/人)	職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数	3101
			C202	外部研修時間	8.6	(時間/人)	$(職員が外部研修を受けた時間 \times 受講人数) / 全職員数$	3103
			C203	内部研修時間	1.6	(時間/人)	$(職員が内部研修を受けた時間 \times 受講人数) / 全職員数$	3104
			C204	技術職員率	36.0	(%)	$(技術職員数 / 全職員数) \times 100$	3105
			C205	水道業務平均経験年数	11.1	(年/人)	職員の水道業務経験年数 / 全職員数	3106
			C206	国際協力派遣者数	0	(人・日)	$\Sigma (国際協力派遣者数 \times 滞在日数)$	6001
			C207	国際協力受入者数	0	(人・日)	$\Sigma (国際協力受入者数 \times 滞在日数)$	6101
		業務委託	C301	検針委託率	100.0	(%)	$(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) \times 100$	5008
C302			浄水場第三者委託率	0.0	(%)	$(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) \times 100$	5009	
お客さまとのコミュニケーション			情報提供	C401	広報誌による情報の提供度	1.8	(部/件)	広報誌などの配布部数 / 給水件数
	C402	インターネットによる情報の提供度		68	(回)	ウェブページへの掲載回数	新規	
	C403	水道施設見学者割合		1.0	(人/1,000人)	見学者数 / (現在給水人口/1,000)	3204	
	意見収集	C501	モニタ割合	0.000	(人/1,000人)	モニタ人数 / (現在給水人口/1,000)	3202	
		C502	アンケート情報収集割合	0.00	(人/1,000人)	アンケート回答人数 / (現在給水人口/1,000)	3203	
		C503	直接飲用率	-	(%)	$(直接飲用回答数 / アンケート回答数) \times 100$	3112	
C504	水道サービスに対する苦情対応割合	0.03	(件/1,000件)	水道サービス苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	3205			
C505	水質に対する苦情対応割合	0.00	(件/1,000件)	水質苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	3206			
C506	水道料金に対する苦情対応割合	0.00	(件/1,000件)	水道料金苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	3207			
水道事業体のプロフィール	C11	給水人口規模	136,192	(人)	現在給水人口	新規		
	C12	全職員数	50	(人)	全職員数	新規		
システムのプロフィール	C13	水源種別	1	-	-	新規		
	C14	浄水受水率	86.3	(%)	浄水受水量 / 年間取水量	新規		
	C15	給水人口1万人当たりの浄水場数	1.62	(箇所/10,000人)	浄水場数 / (現在給水人口/10,000)	新規		
	C16	給水人口1万人当たりの施設数	6.83	(箇所/10,000人)	$(浄水場数 + 送・配水施設) / (現在給水人口/10,000)$	新規		
地域条件のプロフィール	C17	有収水量密度	0.36	(1,000m ³ /ha)	有収水量 / 計画給水区域面積	新規		
	C18	水道メーター密度	49.3	(個/km)	水道メーター数 / 配水管延長	新規		
	C19	単位管延長	10.06	(m/人)	導送配水管延長 / 現在給水人口	新規		